

(染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品は染料・塗料などとした) (2015年大阪市港湾局調べ)

貨物の輸入先は、いちばんが中国、次いで韓国、台湾、タイ、インドネシアなどです。

みんなのノートから



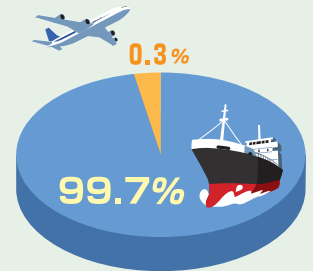
(わかったこと)

- ・大阪港は日本の国内や外国の各地と結ばれていて、多くの人やたくさんの貨物が出たり入ったりしている。
- ・大阪港は人びとの便利な生活をささえている。人びとが使う衣類やはきものなどの生活用品や、毎日食べている野菜やくだものなどの食料品も多い。
- ・フェリーは、人も自動車も貨物も積むことができとても便利だと思う。
- ・大阪港はたくさんの貨物を輸出したり輸入したりして、日本の産業を支える働きをしている。特に物を作る工業の発達に役立っていると思う。
- ・輸出と輸入の相手国としてもっとも多いのは中国で、その他の近いところは韓国と台湾、遠いところはアメリカである。
- ・船は飛行機と比べて時間はかかるが、一度にたくさんの貨物を運べるので便利だ。また、とても重いものや大きなものも運ぶことができる。

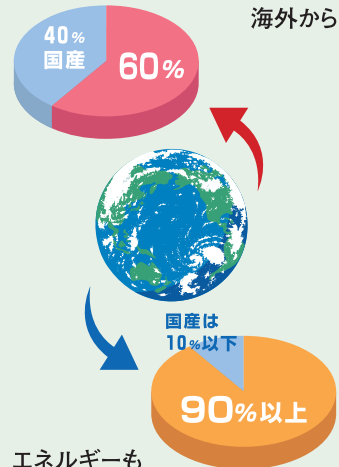
● 石炭

オーストラリアから多く輸入されている石炭はおもに発電所や、製鉄所、コンクリートを作る工場などで使われる。

● 日本の輸出入貨物の99.7パーセントは港から

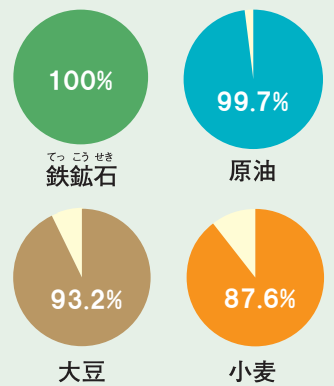


● 食料の60パーセントは海外から



● エネルギーも90パーセント以上は海外から

● おもな原料とエネルギー資源の国内生産量と輸入量の割合 (数字は輸入をあらわす)



(数字でみる港湾2015より)